



幼児センターだより

令和8年5月8日
認定こども園
美深町幼児センター

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を手掛かりに

センター長 井川 健

5月は端午の節句。子どもたちの健やかな成長を願い、園庭に鯉のぼりを飾りました。園庭では、桜の蕾が大きく膨らみ開花を待っています。これから少しずつ咲き始めて、子どもたちが満開の桜を楽しめたらいいなと願っています。子どもたちは、これから外遊びの時間も増えていきます。広い園庭でかけっこをしたり、ジャングルジムやブランコ等の大型遊具で遊ぶのを楽しみにしていると思います。外遊びを通じて、季節の移ろいで変わりゆく葉っぱの色、草花の香り、そよ風の音、ふかふかの芝生やごつごつした地面の感触など自然環境がもたらす感覚刺激によって、子どもたちの五感も鍛えられていってほしいと思います。だんだん暖かくなって、体を動かしたくなるようないい季節になってきましたので、ご家庭でも外遊びを増やすなどして、お子さんと春の季節を楽しんでみてはいかがでしょうか。センターの園庭は、日曜日・祝日に保護者・園児に開放しています。保護者の皆様の管理のもとで安全にご利用いただければと思います。



さて、先日、最初の参観日を実施いたしました。幼稚部では、担任の先生のお話の後、当センターの教育についてお話をいたしました。特に「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」についてご説明いたしました。これは、小学校との連携の中でも大事にしている視点ですので、保護者の皆様にも、お子さんの成長をみる手掛かりの一つとしていただければと思います。また、今年度の重点目標や教育の全体像を表すグランドデザイン等も改めています。保育部の各ご家庭には、説明資料を配布していますのでご覧いただければ幸いです。

《5月の行予定》

- 7日(木) ALT 来園
- 11日(月) 身体測定(りす・うさぎ組)
個人懇談(～18日)
- 12日(火) 交通安全教室
- 13日(水) 身体測定(こあら組)
- 15日(金) 幼高連携交通安全啓発活動
- 19日(火) 歯科検診
- 20日(水) ALT 来園
- 21日(木) 避難訓練
- 26日(火) 誕生会※10時から行いますので誕生児の保護者の方はご参観ください。
- 28日(木) 給食試食会①
- 29日(金) 給食試食会②



《6月の行事予定》

- 2日(火) 父母と先生の役員会議
- 8日(月) 身体測定(りす・うさぎ組)
- 13日(土) 第19回幼児センター運動会(3～5歳児)
※詳細は、後日お知らせいたします。
- 15日(月) 振替休業日(1号認定)
- 16日(火) 身体測定(こあら組)
- 25日(木) 避難訓練
- 26日(金) 誕生会※10時から行いますので、誕生児の保護者の方はご参観ください。
- 27日(土) 親子遠足(0～5歳児)
※詳細は後日お知らせいたします。
- 29日(月) 振替休業日(1号認定)



※変更になった行事や新しく加わった行事もありますので必ず確認してください。

美深町のホームページに幼児センターの概要や給食だより、子育て支援室だよりなどを掲載しております。右のQRコードもご活用ください。



また、マチコミの施設HPから直接ご覧になることもできます。

※6/13(土)運動会(雨天時高校体育館)、6/27(土)親子遠足(雨天中止)の両日、行事後の土曜保育については、子どもたちの体調を考慮し、お休みとさせていただきます。なお、運動会については、保育部のみ土曜保育の受け入れをいたします。親子遠足雨天中止の場合は、通常の土曜保育を実施いたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

※親子レクリエーション(当初予定8月22日)は、日程を11月9日(土)に変更いたします。早めにお知らせしておきます。

5月 保育のねらい

生活目標 『元気に挨拶をしよう』

- 《りす組》◎生活リズムを大切にし、心地良く過ごせるようにします。
- ・ゆったりとかかわり好きな遊びを十分に楽しめるようにします。
 - ・いろいろな物や場所への興味を広げ、探索を楽しめるようにします。

- 《うさぎ組》◎保育者と一緒に安心して好きな遊びを楽しめるようにします。
- ・保育者との関係を深めながら、好きな遊びを楽しめるようにします。
- ◎春の自然に触れながら、戸外での探索遊びを楽しめるようにします。
- ・草花や虫に触れたり、固定遊具を楽しめるようにします。



- 《こあら組》◎保育者との信頼関係を深め、安心して好きな遊びを楽しめるようにします。
- ・子どもの思いや要求を受け止め、信頼関係を深められるようにします。
 - ・一人一人が好きな遊びを見つけられるようにします。
- ◎春の自然に触れながら、戸外遊びを楽しみます。
- ・散歩に出かけたり、園庭で遊んだりして春の自然に興味を持てるようにします。

- 《ぱんだ組》◎保育者や友だちに親しみをもち、自分の好きな遊びを見つけて楽しめるようにします。
- ・保育者に様々な思いを受け止めてもらい、親しみや安心感をもって生活できるようにします。
 - ・いろいろな遊具に興味をもち、好きなものを見つけて遊べるようにします。

- 《きりん組》◎友だちや保育者とかわりながら遊び、嬉しさや楽しさを感じられるようにします。
- ・好きな遊びを通して、友だちや異年齢児とのかかわりを深められるようにします。
 - ・友だちや保育者と体を動かして遊ぶ心地良さを味わえるようにします。

- 《ぞう組》◎優しい気持ちで年中児・年少児と接したり友だちや保育者と一緒に好きな遊びを楽しめるようにします。
- ・年長児としての自覚をもち、友だちとの遊びを楽しみながら年中児・年少児とも一緒に遊びを楽しめるようにします。
 - ・友だちと思いや考えを伝え合いながら、遊びや活動を楽しめるようにします。



父母と先生の会総会議案の決議について

4月8日（水）、入園式後に父母と先生の会総会が行われました。保護者を代表いたしまして、ぱんだ組の保護者にご賛同をいただき、活動計画、予算、役員が承認されましたので、ご報告いたします。



フェルトおもちゃを いただきました

4月20日（月）、美深高等養護学校被服デザイン科3年生の皆さんから「サッカーボール」「さかなつり」の手作りフェルトおもちゃを寄贈していただきました。子どもたちは各クラスのお部屋で遊んでいます。

3月～4月のセンターの様子 ①

元気に入園しました

4月8日（水）、美深町長草野孝治様ほか多数のご来賓のお越しいただく中、第19回入園式が行われ、旧こあら組12名を含む計16名が新ぱんだ組として元気に入園式を迎えました。大きい組の園児と一緒に「幸せなら手をたたこう」も上手に歌っていました。



おしぼり絞り

給食の時間の前にぞう組の子たちがぱんだ組に行っておしぼりを絞ってあげています。おやつ前の時間にはきりん組が来てくれています。かつては、自分が大きい組さんに絞ってもらっていた子たちが、今は「さすが大きい組さんだね。」と言われて、にやっとしながら自分の教室に戻っていきます。

ワゴン車でお散歩に

りす組とうさぎ組は時々合同でお散歩に出かけます。成長の具合に合わせて、座席型のワゴン車に乗る子、立った状態でワゴン車に乗る子、自分で最後まで歩く子と様々です。中には、気分がのらず、今日はどうしてもだっこしてほしいという子もいます。お花が咲いているのを指さして教えてくれたり、レンガの割れたところが気になったり、周りをしっかり観察しているようです。



園庭開き

今年の雪解けは、例年より早かったように思います。4月の下旬には、幼稚部、保育部ともに園庭遊びができるようになりました。3月に行った樹木の剪定のため、園庭の木の様子が昨年と大きく変わっています。各クラスでは、遊具を使う時のお約束を確認していました。

3月～4月のセンターの様子 ②

乳児等通園支援事業 (こども誰でも通園制度) 開始

4月から乳児等通園支援事業(通称:こども誰でも通園制度)がスタートしました。0歳6か月～満3歳のお子さんを、就労要件に関わらず、月10時間を限度にお預かりする制度です。お預かりした子は幼児センターの同年齢の子と一緒に生活します。9:30～16:00に利用できます。詳しくは幼児センターにお問い合わせください。



異年齢で仲良く遊ぶ

幼稚部も保育部も、異年齢の子たちが交じり合って遊戯室で遊ぶ時間があります。大きい組の子たちが自分たちの知ってる遊びを教えてあげている姿があり、とてもほほえましいです。小さい組の子たちは見様見真似で遊びを広げている様子もあります。

ぞう組がスタッフに

幼児センターでは、誕生会を毎月実施しています。ぞう組が一番大きい組なので、アーチ係やエスコート係をやってもらいます。誕生会を迎えたお友だちへのプレゼントとしてケーキ型のバッチも製作しました。4月は初めての誕生会運営だったので、リハーサルも行い、しっかり役目を務めていました。



バクダンに気を付けて

4月22日(水)、きりん組は爆弾ゲームを楽しんでいました。地域によっては、ころがしドッジボールと呼んでいるかもしれないゲームです。ボールを当てられた時に「鬼になるのやだ!」と言わないのが大事なお約束です。少しずつルールが複雑な遊びにも挑戦していきます。

